



研究会・研修会等への

報告者・講師の派遣

(平成二十一年一月～三月)

○「J Aカレッジ学生科授業」

主催 (財)北海道農業協同組

合学校

とき 平成21年1月9日

テーマ 日本農政論

講義 中出 孝一

(当研究所・常務理事)

○「新規就農者研修」

主催 (財)北海道農業協同組

合学校

とき 平成21年1月14日

テーマ 農業者に求められるもの

講義 黒澤不二男

(当研究所・常務)

○「新規就農者研修会」

主催 (財)北海道農業協同組

合学校

とき 平成21年1月21日

テーマ 農業者に求められるもの

講義 黒澤不二男

(当研究所・常務)

○「(独法)国際協力機構平成20年

度中央アジア地域 地域開発セ

ミナー」

主催 (財)北海道地域総合振

興機構

とき 平成21年1月26日

テーマ 農協の仕組みと制度

講演 井上 誠司

(当研究所・主任研究員)

○「北海道協同組合間協同推進会

議」

主催 北海道農業協同組合中

央会

とき 平成21年1月27日

テーマ 食料・農業問題と協同

組合間協同

講演 太田原高昭

(当研究所・所長)

○「平成20年度北海道報徳研修会」

主催 (財)北海道報徳社

とき 平成21年1月30日

テーマ 地域づくりは誰がする？

講演 黒澤不二男

(当研究所・常務)

○「平成20年度北海道農業推進会

議畑作部会」

主催 (独法)北海道農業研究

センター

とき 平成21年2月2日

テーマ 資材高騰下の営農と研

究開発の方向

基調報告 黒河 功

(当研究所・特別参与)

○「コープさつぼろ農業賞フォー

ラム」

主催 生活協同組合コープ

さつぼろ(旭川)

とき 平成21年2月3日

テーマ コープさつぼろ農業賞

と道北農業

講演 太田原高昭

(当研究所・所長)

○「コープさつぼろ農業賞フォー

ラム」

主催 生活協同組合コープ

さつぼろ(札幌)

とき 平成21年2月5日

テーマ 北海道農業の発展と消

費者の役割

講演 太田原高昭

(当研究所・所長)

○「宗谷管内役員研修会」

主催 宗谷地区農業協同組合

長会

とき 平成21年2月5日

テーマ 農業・農政をめぐる情

勢について

講義 中出 孝一

(当研究所・常務理事)

○「農業法人(株)アバンス冬季研

修会」

主催 道央農業振興公社

とき 平成21年2月9日

テーマ 地域特産物の開発と販

売戦略

話題提供 黒澤不二男

(当研究所・常務理事)

○「J Aカレッジ学生科授業」

主 催 (財)北海道農業協同組

合 学 校

と き 平成21年2月10日

テ ー マ 日本農政論

講 義 中出 孝一

(当研究所・常務理事)

○「J Aカレッジ学生科授業」

主 催 (財)北海道農業協同組

合 学 校

と き 平成21年2月17日

テ ー マ 日本農政論

講 義 中出 孝一

(当研究所・常務理事)

○「平成20年度日韓友好協会講演会」

主 催 北海道日韓友好協会

と き 平成21年2月27日

テ ー マ 日韓関係史の真実

講 演 太田原高昭

(当研究所・所長)

○「国営農地再編整備事業『南長沼地区』委託業務における報告会」

主 催 ながぬま農業協同組合

と き 平成21年3月4日

テ ー マ コンバイン共同利用組

織の特徴と意義

講 演 糸山 健介

○「平成20年度担い手対策推進担当研修会」

主 催 北海道担い手育成総合

支 援 協 議 会

と き 平成21年2月27日

テ ー マ 地域農業支援システムの検討について

講 演 井上 誠司

(当研究所・主任研究員)

○「お茶の水女子大学『食の科学』研究会」

主 催 お茶の水女子大学国際

日 本 学 研 究 セ ン タ ー

と き 平成21年3月6日

テ ー マ 今、日本の食を考える

講 演 太田原高昭

(当研究所・所長)

○「新日本石油幹部研修会」

主 催 新日本石油北海道支社

と き 平成21年2月13日

テ ー マ 北海道農業の将来像

講 演 太田原高昭

(当研究所・所長)

○「農業漁業ビジネス経営塾 in 今金」

主 催 (株)パソナ農業プロ

ジ ェ ク ト チ ー ム

と き 平成21年2月21日

テ ー マ 地域振興と農業経営展

開の展開方向

講 演 黒澤不二男

(当研究所・常務理事)

○「(株)シンジェンタジャパン農業セミナー」

主 催 (株)シンジェンタジャ

パ ン

と き 平成21年2月13日

テ ー マ いま求められる農業経営の展開方向

講 演 黒澤不二男

(当研究所・常務理事)

○「北海道土地連胆振支部研修会」

主 催 土地連胆振支部

と き 平成21年2月26日

テ ー マ 農業経営の転換点と経営展開

講 演 黒澤不二男

(当研究所・常務理事)

○「石狩地域農業リーダーセミナー」

主 催 北海道担い手育成総合

支 援 協 議 会

と き 平成21年3月3日

テ ー マ 農業情勢の変化と地域農業の課題

講 演 太田原高昭

(当研究所・所長)

○「平成20年度先進農業者協議会研修会」

主 催 北海道先進農業者協議会

と き 平成21年3月6日

テ ー マ 道内各地の地域活性化の取り組み

話題提供 黒澤不二男

(当研究所・常務理事)

○「平成20年度コントラクター活動支援事業成果報告会」

主催 北海道農政部長農業経営局

とき 平成21年3月12日

テーマ 地域農業支援システムの
実態調査から事例紹介

講演 井上 誠司

(当研究所・主任研究員)

○「厚真町農業経営改善研修会」

主催 厚真町

とき 平成21年3月16日

テーマ 施肥コスト低減と「耕畜連携システム」

講演 黒澤不二男

(当研究所・常務理事)

○「ホクレン普及指導員資格保有職員フォローアップ研修会」

主催 ホクレン農業協同組合
連合会

とき 平成21年3月18日

テーマ 農協系統組織の営農指導

講演 黒澤不二男

(当研究所・常務理事)

○「ホクレン普及指導員資格保有職員フォローアップ研修会」

主催 ホクレン農業協同組合
連合会

とき 平成21年3月18日

テーマ 資材高騰下における今後の農業経営について

講演 黒河 功

(当研究所・特別参与)

○「士別市農業講演会」

主催 士別市

とき 平成21年3月23日

テーマ いま農業経営者に求められる経営の展開方向

講演 黒澤不二男

(当研究所・常務理事)

○「生協産直集会」

主催 生活協同組合コープ
さつぽろ

とき 平成21年3月25日

テーマ 農業賞の成果と北海道の伝統的農業

講演 太田原高昭

(当研究所・所長)

○「JAたむら教育文化研修会」

主催 福島県たむら農業協同組合

とき 平成21年3月26日

テーマ JA教育文化活動と家の光事業

講演 太田原高昭

(当研究所・所長)

○「後志支庁青年農業者育成セミナー」

主催 後志支庁・後志農業改良普及センター

とき 平成21年3月26日

テーマ 我が家の経営点検から始めよう

講演 黒澤不二男

(当研究所・常務理事)

○「北海道地域農業研究所委託調査にかかる報告会」

主催 全国共済農業協同組合連合会北海道本部

とき 平成21年3月26日

テーマ 組合員次世代へのJAおよびJA共済の情報提供にかかる調査報告

講演 糸山 健介

(当研究所・専任研究員)

○「旭川農村婦人大学」

主催 旭川市農政部

とき 平成21年3月28日

テーマ 農村女性の地域における役割

講演 太田原高昭

(当研究所・所長)

○「北海道農民連盟・上川農連役員研修会」

主催 北海道農民連盟

とき 平成21年3月30日

テーマ 北海道を取り巻く諸情勢について

講演 黒河 功

(当研究所・特別参与)



編集後記

◆二〇年度事業の実施概要につきましては業務報告書、研究年報等で詳細にご報告いたしますが、こ

の場をかりて簡単に報告いたします。会員の状況ですが未加入J A・関連団体への加入推進に努めました。J A合併・個人会員の退会

等により前年度より若干減少いたしました。調査研究業務は自主研

究二件、連合会、J A、関係機関からの共同研究一件、受託研究十

五件、診断事業二件の併せて二〇件に取組みました。機関誌の発行、

講演会の開催、講師派遣等も例年に準じて行い会員の要望に応えてまいりました。総体としては、期待通りの研究成果を上げることができました。また、事業経費の節

減に努めた結果若干の次期繰越金を確保することができました。会

員各位、関係機関のご理解とご協力に感謝を申し上げます。

◆日本経済は、アメリカのリーマンショックによる世界同時不況の

影響をともに受け、日本を牽引してきた自動車・電機をはじめ輸出関連の製造業を中心に生産抑制、雇用調整に伴うリストラ、派遣切り、円高・株安による金融不安、

雇用、環境、金融等「政策総動員」を印象づける内容であり、実質成長率二ポイントの引き上げ、四〇

万〜五〇万人の雇用創出を見込んでおり、与野党は党利党略を捨て早期に成立させ国民の不安解消に

努めて欲しいものです。

◆屋外スポーツの季節が到来、松坂・ダルビッシュ・イチローの活躍で国民の期待どおりWBC連覇を達成、余韻がさめぬ中プロ野球が開幕し、我が北海道日本ハム、

賃金の抑制による消費の低迷等出口の見えない状況が続いています。政府は、急

激に悪化する経済情勢を下支えするため

の追加経済対策を決定、財政支出一五兆


四千億円（事業規模五六兆八千億円）で、

いずれも過去最大、

ラン金子・稲葉、小谷野の活躍により五勝五敗（四月十五日現在）秋にはリーグ優勝・日本一、そして現在二勝二敗四分（四月十五日現在）の十三位と低迷しているコンサドーレ札幌のJ1昇格とのW

祝杯をあげたいものです。

（佐々木正幸）



DATA FILE

関連事項／DATA

新篠津村農業協同組合

〒068-1193

石狩郡新篠津村第47線北13

☎ 0126(57)2311(代)

FAX 0126(58)31720

福島大学

〒960-1296

福島市金谷川1番地

☎ 024(548)8006(代)

FAX 024(548)3180

(社)北海道地域農業研究所

〒060-0004

札幌市中央区北4条西7丁目1番地

☎ 011(281)2566

FAX 011(281)2707

HP: <http://www.chiikinouken.or.jp>